

**平成 23 年度
千葉大学真菌医学研究センター共同利用・共同研究公募要領
(被災研究者支援)**

本公募は、東日本大震災によって被災した外部の研究者が、本センターの研究設備や資源を利用して行う真菌感染症等に関する共同利用・共同研究を補助する目的で行います。当該研究に本センターの教員が参画し、本センター内で実施することを条件とします。申請される方は、所属機関・施設の長の承諾を得て申請してください。

共同利用・共同研究

- ・申請に基づき、共同利用・共同研究を実施するための旅費・消耗品費等を支給します。
- ・支給額は、1件あたり50万円程度としますが、必要に応じて対応します。
- ・採択件数および受け入れ人数は、研究スペース等を考慮のうえ対応します。
- ・研究課題は病原真菌・放線菌およびこれらの菌による感染症に関する研究とします。
- ・共同利用・共同研究には、本センターの教員（教授・准教授）の参加を必要とします。事前に関連教員にご相談ください。
- ・応募研究が採用された場合は、平成24年10～11月に開催される予定の本センター運営協議会で共同利用・共同研究の成果を発表していただきます。

1. 応募資格：大学の教員その他研究機関に所属する研究者又は、センター長がこれと同等の研究能力を有すると認める者で病原真菌・放線菌の研究、これらの菌に対する感染防御機構および関連領域の研究に従事している方を対象とします。（各分野の研究内容および連絡先に関しては、本センターホームページ (<http://www.pf.chiba-u.ac.jp/>) においてご確認ください。）
2. 研究期間：平成23年7月から平成24年3月までの間の一定期間。
3. 申請方法：申請書（別紙様式1）1部を所属長を通じて提出してください。
4. 申請期限：随時、受け付けます。
5. 申請書提出先：〒260-8673 千葉市中央区亥鼻1—8—1
千葉大学真菌医学研究センター 事務部（総務担当）

電話 043-226-2487・2497

vab5903@office.chiba-u.jp

6. 選考：受け付け次第、速やかに本センター運営協議会において審議し、決定します。

7. 採否の通知：決定し次第、所属長を通じて通知いたします。

8. 研究報告書等：平成 24 年 11 月末日までに受入担当教員あて共同利用・共同研究報告書を提出していただきます。なお、提出していただいた共同利用・共同研究報告書は、真菌医学研究センター報告（年報）に掲載する予定ですのでご了承願います。

また、共同利用・共同研究の成果を学術雑誌等において発表される場合には、本センターの共同利用研究に基づくものであることを次の例のように付記していただくとともに、論文の場合には別刷 1 部をセンター長に提出していただきます。

和文の場合

千葉大学真菌医学研究センター共同利用・共同研究

(11-※※)

英文の場合

This study was partly supported by Cooperative Research Program of Medical Mycology Research Center,

Chiba University (11-※※)

※ 採択通知により連絡する採択番号を記入すること。

9. 宿泊施設の利用：学内施設の宿泊を希望する場合は、利用手続き等の便宜をはかります。

10. 遺伝子組み換え実験、動物実験には本センターによる千葉大学の規定に基づいた届け出と認可が必要になります。

11. 易感染性をもたらす可能性のある疾患をお持ちの方はお知らせください。場合によっては診断書の提出をお願いすることがあります。